

【京都大学大学院人間・環境学研究科 共生文明学専攻 歴史文化社会論講座西欧文化論分野（准教授）公募】

2019年4月11日

職種	准教授
募集人員	1名
所属および勤務場所	教員組織：京都大学人間・環境学系 教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 共生文明学専攻 歴史文化社会論講座 西欧文化論分野 所在地：京都市左京区吉田二本松町
専門分野	英文学（近現代イギリス文学および関連領域）
担当授業科目など	人間・環境学研究科、総合人間学部における論文指導および下記の授業科目の担当 （修士課程）イギリス近現代文化論、西欧文化論演習、他関連科目 （総合人間学部）西欧近現代表象文化論、西欧近現代表象文化論演習、他関連科目 教養・共通教育における英語関連科目の担当（週4コマ） 英語教育にかかわるカリキュラムの企画・運営 入学試験にかかわる業務 その他、学内の委員会活動および所属組織の運営に関する各種業務
着任時期	2020年4月1日
応募資格	以下の条件の全てを満たしていること。 (1) 博士の学位を有するか、またはこれと同等の研究業績を有すること。 (2) 近現代イギリス文学に関する総合的な学識経験と実績、十分な研究能力を持つこと。 (3) 学部、大学院修士・博士後期課程学生に対する教育・研究指導において、十分な能力と熱意を有すること。 (4) 大学等の高等教育機関における英語教育歴があり、京都大学全学英語教育に対する熱意を有し、関連業務を十分に行えること。 (5) 国籍は問わないが、上記の勤務内容を遂行するのに十分な日本語運用能力を有すること。 (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること。
勤務形態	常勤（任期なし）、専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
試用期間	あり（6ヶ月）
社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
提出書類	以下の7種類の提出書類をそれぞれ5部ずつ（コピー可）封入の上、下記宛先に郵送のこと (1) 履歴書（様式自由。高等学校卒業以降の学歴・職歴、現住所・電話番号・電子メールアドレス、所属学会を記載。） (2) 研究業績一覧（著書（単著）、著書（共著）、査読付論文、査読なし論文、その他に分け、発表順に記載。印刷中ないし印刷予定については出版証明書等を添付のこと。） (3) 主たる研究業績3点（抜き刷り・コピー可。各々に日本語400字程度の要約を付けること。部分執筆や共同執筆の場合は、目次などを複写し、本人の寄与部分を示す。後日、全業績の提出を求めることがある。） (4) これまでの研究歴、研究内容の特色および今後の研究計画の概要。（標準的な行数と文字数で、日本語と英語の両方でA4用紙それぞれ2枚以内。）

	<p>(5) 学部・大学院の専門教育に関する実績および抱負。(標準的な行数と文字数で、日本語で A4 用紙 2 枚以内。)</p> <p>(6) これまでの英語教育の実績や組織管理運営の経験を踏まえた、本学における英語教育に対する抱負。(標準的な行数と文字数で、日本語と英語の両方で A4 用紙それぞれ 2 枚以内。)</p> <p>(7) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先</p>
書類送付先	<p>〒606 - 8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院 人間・環境学研究科長 杉山 雅人 宛</p> <p>※簡易書留による郵送に限る。封筒または封緘した包みの表に「<b>歴史文化社会論講座（西欧文化論分野）准教授応募書類在中</b>」と朱書きすること。</p>
応募締め切り	2019年6月14日（金）必着
選考方法	<p>書類選考の上、2019年7～8月頃、本学にて面接を行う（面接の際には、模擬授業を課す場合がある）。交通費や滞在費などは応募者の自己負担とする。</p> <p>選考結果は、学域会議最終決定後に通知する。</p>
問合せ先	<p>京都大学大学院人間・環境学研究科 共生文明学専攻 桂山 康司</p> <p>E-mail: katsurayama.kohji.2n@kyoto-u.ac.jp (*を@に変えること)</p> <p>問い合わせは、電子メールによるものに限る。</p>
男女共同参画	京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。
その他	<p>提出書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与を行うことは一切ありません。書類は、原則返却いたしません。ただし、著書・博士論文等の返却を希望する場合には、返信用の封筒と切手を同封してください。</p> <p>人間・環境学研究科については下記の web ページをご覧ください。</p> <p><a href="http://www.h.kyoto-u.ac.jp/">http://www.h.kyoto-u.ac.jp/</a></p> <p>なお、地球環境学堂へ流動教員として異動の可能性があります。</p>